

平成 27 年 12 月 16 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭  
(コード番号 1605 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橋高 公久  
電話番号 03-5572-0233

ブラジル連邦共和国 エスピリトサント堆積盆  
BM-ES-23 鉱区 (探鉱鉱区) における油層の発見について

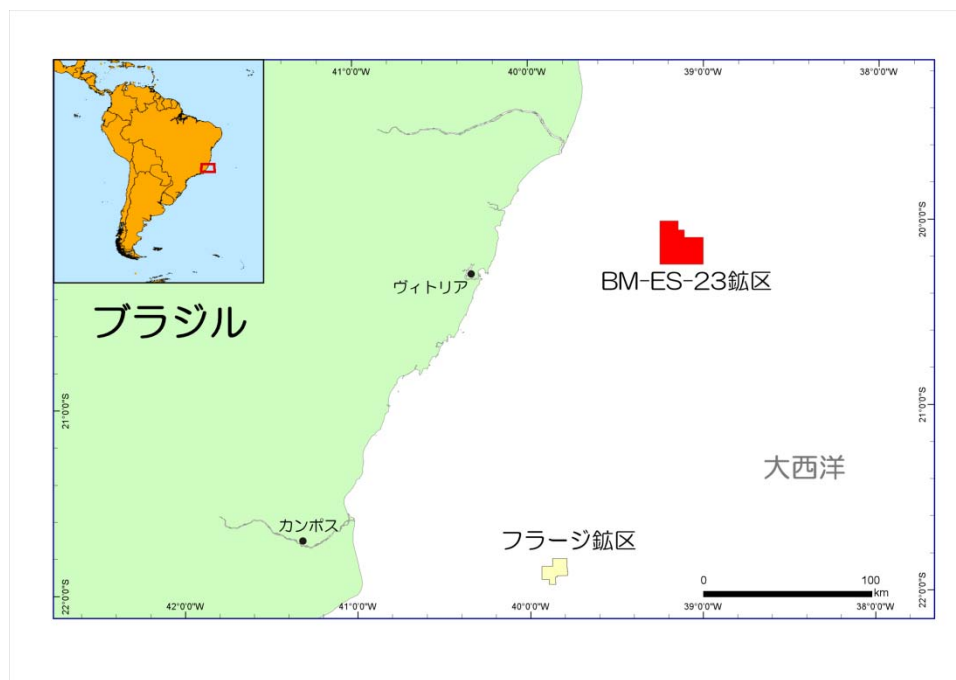
国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、当社子会社である INPEX Petróleo Santos Ltda. を通じて権益を保有する、ブラジル南東沖エスピリトサント堆積盆 BM-ES-23 鉱区 (以下、本鉱区) において評価井を掘削した結果、深度約 4,850m 付近にて新たに厚さ計約 70m の油層を発見いたしましたので、お知らせいたします。

本評価井の掘削は、本鉱区において一昨年より継続して進めている新たな原油・天然ガスの胚胎の可能性を調査する評価作業の一環であり、このたびの発見は、昨年及び本年に発表した油層発見に続いての発見となります。

(\*) 本鉱区でのこれまでの油層発見については 2014 年 10 月 8 日及び 2015 年 1 月 7 日公表のプレスリリースをご覧ください。

<http://www.inpex.co.jp/news/pdf/2014/20141008.pdf>

<http://www.inpex.co.jp/news/pdf/2015/20150107.pdf>



# 国際石油開発帝石株式会社

## **INPEX CORPORATION**

本鉱区は、ブラジル南東部エスピリトサント州沖合約 115km に位置する探鉱鉱区で、水深 1,800m から 2,000m の大水深域に位置しています。当社は本鉱区の 15%の参加権益を保有し、オペレーターのペトロブラス社（参加権益 65%）、パートナーの PTTEP 社（参加権益 20%）と共に探鉱事業を推進しています。

当社は、今後パートナー各社と共に、これまでに発見した油層に関するデータ解析作業に加えて、本坑井で得られたデータの解析も進め、評価作業を実施してまいります。

以上